



### 第32回老人クラブ芸能大会

■2月16日、市民会館で開催されました。市内の老人クラブから13団体が出場し、踊りや歌、体操などさまざまな演技を元気に披露しました。



### アーサー・ピナードさんがトークイベント

■2月18日に図書館で行われました。アーサーさん作の絵本「ドームがたり」に、枕崎台風について描かれていることがきっかけでこのイベントが実現し、アーサーさんは平和の大切さなどについて話をしました。



### 西郷どんゆかりの地を巡る

■2月11日、西郷隆盛ゆかりの地まち歩きツアーが行われました。参加者はまくらざき探検隊のガイドのもと、西郷隆盛が降り立ったガンギや宿泊した立志清右衛門宅跡地などを巡りました。



### 勉学の道歩こう会

■1月20日に開催され、53名が参加しました。桜山小学校の前身である桜山尋常高等小学校出身の玉川学園の創設者の小原國芳先生が歩んだ通学路約12<sup>キロ</sup>を歩きました。



### 100歳おめでとうございます ～岩尾ミカさん(塩屋北町)

岩尾ミカさんが2月1日、めでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

岩尾さんは終戦後、台湾から夫婦で枕崎に引き上げられました。若いころはよく体調を崩していたため、普段から食事には気を付けているそうです。毎日、茶節やチーズ、ヨーグルトを欠かさず食べ、そのおかげで今は元気に過ごしています。

趣味は手芸で、以前は手まりや傘を作っていました。また、数独を解くのも好きで、頭の体操をよくしていました。

これからも元気で長生きしてください。



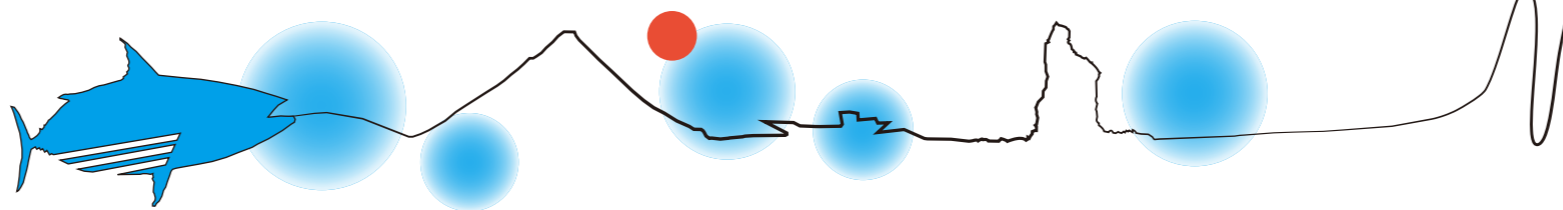
### 100歳おめでとうございます ～田畑スエミツさん(塩屋北町)

田畑スエミツさんが2月27日、めでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

田畑さんは生まれも育ちも枕崎市で、製材所や魚の水揚げの仕事しながら5人の子どもを育てました。

趣味は手芸で、服や編み物、ビーズ飾りを作り、作った小物は周りの人たちにも振る舞い、大変喜ばれたそうです。最近、認知症予防にと算数や漢字ドリルに日々取り組んでいます。

これからも元気で長生きしてください。



①元気に駆け出す子どもたち ②励まし合いながら走る親子ランナー ③最後まで笑顔で走るランナー ④ゲストランナーの飛松佑輔さん ⑤まくらざきハーモニーネットワーク委員会による恒例のおもてなし

### 川辺チーム健闘の3位 ～第65回県下一周市郡対抗駅伝競走大会

第65回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月17日から5日間の日程で開催され、川辺チームは総合3位と健闘しました。初日の17日は本市を通過。第8中継所の枕崎市役所前には、多くの市民が応援に駆けつけ、ランナーたちに声援を送りました。

会場では恒例となった、まくらざきハーモニーネットワーク委員会による茶節や腹皮のから揚げの振舞いもあり、大盛況となっていました。

本市関係選手では、立神中学校出身の田畑庸祐選手が初日の5区で区間記録を更新し、別府中学校出身の茅野智裕選手は初出場ながらも4日目の4区で区間賞を獲得するなど、力強い走りを見せていました。



### 新春の枕崎路を駆け抜ける ～第41回枕崎新春かつおジョギング大会

第41回枕崎新春かつおジョギング大会が1月28日、市営野球場周辺、火之神方面への1、2、4、10<sup>キロ</sup>の4コースで行われました。遠くは大阪からなど、県内外から481人が参加し、新春の枕崎路を駆け抜けました。昨年の鹿児島島マラソンで優勝した飛松佑輔さんをゲストランナーに迎え、前田祝成市長も4<sup>キロ</sup>を走り、ランナーたちとともに汗を流しました。各部門での優勝者は次のとおりです(敬称略)。

【1<sup>キロ</sup>・小学1～3年生】男子=中村鳳介、女子=松尾真実  
【2<sup>キロ</sup>・小学生】男子=勝田聖也、女子=川崎香奈美  
【4<sup>キロ</sup>・中学生】男子=蔵元健心、女子=北園彩葉  
【4<sup>キロ</sup>・高校生～39歳以下】男子=木戸開彦、女子=光七海  
【4<sup>キロ</sup>・40歳以上】男子=重井信顯、女子=有木千代子  
【10<sup>キロ</sup>・高校生～39歳以下】男子=濱崎泰博、女子=齋藤智恵  
【10<sup>キロ</sup>・40歳～59歳以下】男子=染川聖二、女子=蔵迫直美  
【10<sup>キロ</sup>・60歳以上】男子=坂口修啓、女子=松下エツ子



### 永遠の友情を願い記念植樹 ～桜山小学校創立150周年記念植樹祭

今年、創立150周年を迎える桜山小学校で、2月10日記念植樹祭が行われました。

全校児童や保護者が参加し、「桜山小学校で出会ったみんなの友情が永遠に続くように」、「桜山小学校が150年、200年と続いていくように」との願いを込め、永遠性が花言葉のハナミズキと友情が花言葉のヤマボウシを植樹しました。

最後に、児童代表の白澤朱莉さん(4年)が「ここにいるみんなの絆が途切れることなく続いていく事を願っています。この木々たちが太陽に向かってぐんぐん伸びるように、私たちも大きく成長していきましょう」とあいさつしました。